



NPO 花たば 第 14 回定期総会 開催ご案内

第 14 回定期総会のご案内をいたします。

介護保険制度が 4 月から大きく変わり、人として豊かに生きることを支えるはずの制度が心細くなっています。ひょうごん福祉ネットワークに参加する団体の皆さんや神戸市婦人会の皆さん方とも交流を深めながら NPO として何ができるか検討し、花たばとしての方針を見出していきたいと思っています。5 月にはほっと花たばのお店のはす向かいに倉庫兼事務所スペースを確保します。相談コーナー、ちょっとした会議スペース等々有効活用を目指します。

コミュニティハウス花たば建設費を多くの皆さん方から借入れ 10 年。返済が始まっています。これまでの 10 年、皆さんに協力いただいて順調に運営できたこともあって滞りなく返済できていることに感謝の気持ちでいっぱいです。こうした現況をご報告し、さらにコミュニティハウス竣工 10 周年を来年に控え、周年行事の取り組みなどご相談したいこともたくさんあります。万象お繰り合わせのうえ、ご出席いただきますようお願いいたします。

- 日時 5 月 28 日（日）11 時から
- 場所 ろっこう医療生協・灘組合員集会室
- 議事 2016 年度活動経過報告、決算報告、会計監査報告
2017 年度事業計画案、予算案、他
- 交流 議事終了後、昼食・懇親会を開きます。（弁当代 1,000 円）

※なお、議案書は 5 月 2 週目頃の発送予定です。議案書と合わせて年会費払込票もお送りしますので、よろしくお願いいたします。

今年のバス旅行は大塚国際美術館（鳴門市）です！

今年は淡路島を越えて、徳島県鳴門市へ。

知る人ぞ知る、大塚国際美術館を訪ねます。オリジナルではないのに、オリジナルを超える魅力に圧倒されると訪れた人の心を掴んできた美術館。実物大の空間に見る壁画、天井画。手に触れて鑑賞でき、ガイドの指導で視線を動かせばこれまでわからなかった楽しさを味わえる…。そんなひとときを一緒にしましょう。

昼食は淡路島に移動。お土産を買う時間もゆっくりあります。

今年も車椅子対応・リフト付き大型バスです。楽しい一日を過ごしませんか。

- 日時 6 月 8 日（木）8 時 45 分集合 9 時出発 16 時帰着予定
- 行先 大塚国際美術館（鳴門市）淡路ごちそう館御食国（みけつくに）
- 参加費 8,000 円
- 定員 35 人 ※同封チラシに申込書があります。



大船渡を訪ねました 3月26日～28日

いかなご届け隊

ろっこう医療生協
花たば
よつば薬局



■昨年の第2回水道筋さんま祭りで集まった大船渡支援金をお届けするため、ろっこう医療生協・花たば・よつば薬局の三法人合同の「いかなご届け隊」は、3月26日～28日岩手県大船渡市を訪ねました。

大船渡市長に支援金を手渡す。(市役所にて)

■一昨年第1回「いかなご届け隊」では、たくさんの組合員さんの協力を得ていかなごぎ煮を炊き上げ、仮設住宅にお住いの皆さん各戸にお届けするとともに看護師が健康チェックを行ってきました。今回は、歴史的？いかなご新子の不漁で準備できなくぎ煮も少なく、またすでに「地の森」「長洞」の2か所に集約された仮設住宅に入居されている方も減少していて、集会室に集まって交流できた皆さんへのお土産代わりになりました。また今回、医療専門職は参加していないために、交流会では楽しくゲームなどを進めながら避難生活を続ける皆さんに笑っていただく時間を心がけました。じゃんけんで始める自己紹介やお手玉遊びに、脳も手も動かしてお互いに大笑いしてきました。

花たばの支援金

130,658 円(3月23日現在)集まる！

■この間、花たば会員の皆さんにお願いしてきた「大船渡市応急仮設住宅支援協議会」活動への支援です。かもめの玉子ミニやラスクの販売、カンパなど年明けから今日まで、本当に多くの会員さんからお寄せいただいた「心」です。現地で、協議会の方々と改めて花たばの支援内容について相談し、来年3月末まで引き続きコーヒー豆と新聞2紙購読料を寄付することになりました。来年3月は、仮設住宅の閉所と支援協議会の解散を大船渡市は検討しているとのことで、新たな段階を迎えます。すべての人が本当の復興に踏み出してほしいと願うばかりです。



長洞仮設集会室にあるコー
ヒーセット。毎日のお茶っ
こで利用されています。

真剣に消防避難訓練

3月23日（木）今年も神戸市灘消防署から2人の担当者に来ていただき消防避難訓練を行いました。例年、入居者の皆さんには予め集会室に集まっていたりから避難訓練を開始していましたが、今回は実際に即した訓練にしようと、各居室にいらっしゃるところから訓練スタート。非常ベルで異常を感知した管理事務所の職員の初動体制からの取り組みになりました。

①訓練に先駆け機材の使い方をおさらい。そこにけたたましい非常ベルの音が！



10:02 火災発生を知らせる非常ベル、火元は屋上部分。
管理員事務所は灘消防署に直結装置で通報

10:03 同時に現場確認のため、管理員の一人が階段で屋上へ。
居合わせた管理員、職員などが手分けして避難誘導のため、各階へと階段を駆け上がる。

10:04 灘消防署から直結装置を介して確認の電話
各階では、声を掛け合い非常階段踊り場へ避難誘導。

10:06 医療生協本部等外部からも応援かけつける。

10:08 全員の避難確認、消防車の到着を待つ。

10:09 訓練終了を告知

②消火器、使えますか？ 避難訓練の後は外に出て消火器を使ってみました。



③消防署の講評から

毎年、きちんと訓練を続けることが大事です。いざという時にパニックにならず避難できるようにするには、繰り返しの練習が大事なのです。面倒がらずにこれからも続けましょう。

消防は119番ですが、通報すると必ず確認されることは「火事ですか？救急ですか？」「住所はどこですか？」「電話番号は？」「出火場所はどこですか？」などです。コミュニティハウス内では、昼間は管理員が複数おり対応できますが、いつでもどこで火災に遭遇しても必要な原則的な行動を毎年の訓練などで再確認しておきましょう。

花たばでは、自然災害に備えて計画的に水や食料の備蓄に取り組んでいます。今後、大災害時の組織的な対応の整備にもとりくみます。基本は、一人ひとりの命を守ること。気を引き締め取り組んでいきますので、ご協力お願いします。



訓練後の講評。真剣に聞きました

花たばネットから

● 4月から利用料金に変更になりました。

改訂版のリーフレットで詳しい内容をご確認ください。

お手伝いできるサポートにはA、Bの2種類あります。

※AとBで、利用料が違いますので詳しくは花たば事務所にお尋ねください。

利用例 A 掃除・洗濯・炊事などの家事
通院・外出などの介助
役所・銀行などへの付き添い
買い物・薬局行きなどの代行 等々

30分あたり500円

利用例 B 換気扇の清掃
ちょっとした大工仕事 等々

1時間あたり1,500円

● 支援員さん（有償ボランティアさん）募集中！

*活動は30分から、都合に合わせて調整します。

*年齢・性別・資格・経験は問いません。

*ボランティア保険に加入します。

*お休みしたいときもフォローします。

謝金: 1時間 800円から

大船渡支援

水道筋寄席(仮称)

大船渡支援の旅で、新たなつながりが出来ました。
地元のラジオ局でDJもしている楽大さん。住いの東京と大船渡を
行き来しながらの活動です。大船渡市認定の「さんま焼き師」の肩
書を持つ楽大さんが楽しい時間を作ってくれます。

■ 6月25日(日)

■ ろっこう医療生協・灘組合員集会室(花たば1階)

■ 第1回高座 14:00～ 第2回高座 16:00～
(1回定員60人、総入れ替え制)

■ 入場料 1,000円

■ ろっこう医療生協・よつば薬局・花たば・地元水道筋が協力



出演 三遊亭楽大 (昭和56年生まれ)

平成19年、現・六代目円楽に入門

平成23年、二ツ目昇進

岩手県大船渡市ふるさと大使

編集後記 定期総会のご案内の季節となりました。今年も様々なイベントや活動を予定しています。総会、イベントそれぞれにご都合に合わせてご参加くださいね。✿上記でご案内した水道筋寄席は、大船渡市でふるさと大使に任命されている落語家三遊亭楽大さんと知り合ったことから急遽実現に向けて動き出したものです。実は楽大さんは、灘診療所に毎週末担当医として診察にあたる千葉先生のクリニックの看護師林さんとお友達。地元ラジオ局の番組を担当しています。大船渡に通いそこに暮らす人とながって活動する楽大さんを通して「大船渡、応援し続けるよ！」の気持ちを伝えたいですね。(H.O)